

個別志導のサクセス

定価

本体

500yen
(税別)

SUCCESS SQUARE

令和元年10月号



地球・大地の学び舎、寺子屋教育機関を目指して ～サクセス法人化 (株)TE・RA・CO(テラコ)へ～

総合学習塾・個別志導のサクセスがこのほど法人化、

(株)TE・RA・CO

として生まれ変わりました。

同社の代表取締役社長で前塾長の近藤成人先生、そして取締役副社長で新塾長の近藤友紀先生、取締役統括本部長の富永亜美先生に、法人化にあたってのインタビューです！

「法人化、おめでとうございます！まずは、社名の由来についてお聞きしたいです。」

近藤代表 ありがとうございます。【TE・RA・CO】とは、地球や大地、悠久さにつながる“terra”や巨大な量を示す“tera”からくるTERAと、協調や協力、collaboration（コラボレーション）につながる“CO”という意味から来ていて、大きなイメージとして「グローバルな視点、協調・協働から多様な価値を生み出し、世の中に影響を与える人財を育て送り出す学びの場でありたい」という念いが込められています。また、人間育成のための寺子屋教育からの由来もあります。

「へえ、とつても大きな展望ですね！それだけ大きなやりがいも求めたいですね。」

近藤友紀塾長 そうですね。やはり次代の教育サービスに携わるのですから、そのくらいの気持ちは必要だと思いますし、創業期当初から“早くから海を跨いで活躍する生徒を育てたい”という野望はあったんですよ！

「そんなんですね！ところで、トップ人事なんです」

・代表取締役社長 近藤成人（代表）
・取締役副社長 近藤友紀（塾長）
・取締役 富永亜美（統括本部長）
となってますね。

近藤代表 このたび副塾長の近藤友紀先生が新塾長として塾全体の責任者に、そして塾関連運営の統括である本部長に富永亜美先生が就任しました。サクセスの塾から習い事部門、全ての運営は新塾長と富永本部長がガッチリとやってくれることになり、すでに、新体制で先生方もとつても張り切ってくれていますよ。なお、私は代表となり、塾関係はもちろん新しい事業やサクセスと関わりのある企業・組織・人とのパイプづくりなどを担当しますが、もちろん授業にも顔見せましますよ！

「ところで、なぜいま法人化なんですか？」

友紀塾長 実は創業5年あたり、つまり十年くらい前から、税理士さんからも“法人化すべし”と言われていたんですが、塾の運営、例えば塾生のみんなに提供する学びに磨きをかけること、

お母さん方保護者のみなさんに関心もってかわっていただけの新分野の学び、そして最新の教育情報を提供できる基盤づくりなど教務第一に力を入れてきたので、経営的に有利なはずの法人化＝株式会社化が後回しになってしまった、というのが本音です。



「国語力」と「人間力」のための「一人間」 中学部強化通い合宿

「これは本当にショック！文がまともに読めない生徒の多いこと！」という現実、サクセスの先生たちは立ち上がった！。

受験に向かう中学生は、これではかなりマズイ、ということで企画したのが「五日間通い合宿」。国語力と人間力に焦点を当てて、五日間みっちり、びっちり行いました。

数学・英語の煩雑さから、中学生になると国語はなかなか時間を取らず、どこの塾でも放置しがちの領域になっちゃいます。

しかしー！国語力はすべての理解力に繋がる、なくてはならない能力。これを修正するだけで他の教科理解が格段に上がる力につき、次の展開が見えてきます。

さらに、お金について学ぶ探究ラボタイムでは、ファイナンシャルプランナーの専門家に志導いただきながら、将来設計を試みたりリアルな数字と向き合いました。

そして、サクセスの先生がお得意の「セルフマネジメント」講座。普段からマネジメントやコーチングをトレーニング

まず日本語の力あいき！



この生徒たちは

● 目指すは検定合格！
お盆明けの二日間を使って、漢字検定、英語検定に向けた特別講習を行いました。

検定通い合宿

先生や生徒達の普段見られない一面も見れて面白かった特別企画でしたが、それ以上に、夏後半の姿勢が証明しているほど、「参加できなかった人、ザンネン！」というほど大きな経験でした。

「間がなくてきている先生たちから直接指導してもらえない時はなかなか貴重！」参加した人にしかわからない深い理解と自信を体感し、自分と向き合う篤い時間になったはず。

中学生 ご褒美BBQ



頑張ったね!!!

ご褒美の条件は、期末テストで中間より
30%順位を上げること！

ドキドキ、
ワクワク...

Willキッズ・サマースクール特別企画

“お友だちと初めてののお泊りにチャレンジ！”

親元を離れ外泊だなんて、大丈夫かしら？という保護者のみなさんのご心配をよそに、サマースクールのKidsたちは、教室でのお泊りを思いっきり楽しんでくれました！大きなトラブルもなく、無事に終えました。ありがとうございました！

ホームシックや多少喧嘩はありましたが、一つ一つが良い経験ですね。

初日は、自分たちでスーパーに買い出しに行ってお飯をつくり、片付けまで。お風呂は近くのスーパー銭湯！先生が交代で付き添う中、公共の場でのマナーやルールを意識して動けるように練習です。

寝る場所の準備も自分たちでやりながら、おやすみ前には、トークミッションプログラムで一日を振り返り、感想をプレゼンテーション。「こんな時はどうしたらいいのかな？」と一つずつ気づいて動くことを復習しました。

二日目は、“感謝”をテーマにお母さんお父さんも交えて「ありがとうの会」を開催。いつもいつも何でもやってもらっていることに気づいて、

今日こそは自分たちでできる事を、と考えて準備。最後にピアノソートの早稲先生がこのイベントのために作詞・作曲してくれた歌『大切な場所』を全員で合唱し、お披露目しました。卒業生ならではの念いを込めたメロディーと歌詞に誘われ、満面の笑みで抱き合う親子の姿はとってもほっこり。思わずもらい泣きしてしまいました。

家族と離れ、友だちと先生だけのお泊り。そして子どもたちを念う先生たちに囲まれるこの環境だからこそできる経験が、子どもたちを逞しく成長させ絆を感じさせてくれたんですね！

サマースクールでは、子ども

達に人気のクッキングやクラフト、ミュージック、パズルなど、色々楽しんでもらえるように考えていますが、今回はさらに、世界旅行をテーマにしたワークやお金のしくみを学ぶ「おみせやさんづくり」を行いました。いつも以上に先生たちがそれぞれ趣向を凝らして準備していただいたこともあって、ちょっとした学びを交えながらみんながワクワク楽しみながら学べる、とても充実した夏休みが過ごせたんじゃないかな？



次回のスクール企画も、お楽しみに！



Summerschool

世界旅行

パズル

クッキング

ミュージック

お店屋さん

クラフト



ジーニアス小学校受験科 夏期講習

小学校受験は、あまり馴染みがない方も多いと思います。うちの受験フォローは、一味違いますが、もちろん合格を目指します。ただ、年長というこの大事な時期だからこそ、子供たちの心の成長に必要な事をお伝えする、家族サポートセミナーを合わせて行っています。

受験を通して、子供達のこれらの成長を考え、家族について考える最高の機会にして欲しいなと思います。家族の絆を見直し、より強固にするいい機会となった夏期講習でした！

9月に入り、いよいよ受験まで3ヶ月。

短い期間ですが、子供達の将来の為に「やってよかった」と必ず思っていたできるように、全力でお手伝いします！

※9月2日から受験対策の申込みがスタートしています。先着順となりますので、ご希望の方は早めにご連絡ください。満席になった場合は、キャンセル待ちとさせていただきますのでご了承下さい。



※写真は昨年度のものです。

～ご家族の声～ 2019年夏期講習アンケートより

Q1.夏期講習はいかがでしたか？

- ・受験の為だけでなく、親は子育てについて勉強になりました。子供は机上の勉強はもちろん、行動や思考についての成長がみられました。
- ・家庭でやるべきことが明確になった。子供への接し方について考え直すことがあった。参考になることが多かった。
- ・両親とも参加し、息子と今を、そして受験に向けての目標を明確に出来た事が良かったです。
- ・自分の知らない事をたくさん教えてもらえた。子供への対応を振り返って、反省し、改善するきっかけとなった。

Q2.夏期講習を通じてお子様はどのように成長しましたか？

- ・元気な挨拶を前よりしてくれるようになった。
- ・論理的な考え方を意識し始めたくれた。
- ・元々幼稚園での出来事など、たくさん話してくれていましたが、夏期講習で学んだことを(第1回目のお話を聞いて意識させ)たくさんアウトプットできるようになりました。
- ・人前に出ることが苦手でしたが、すこしづつ慣れてきた。
- ・他の習い事でも先生の話姿勢よく聞けるようになりました。
- ・「何で?」「どうして?」と疑問を解決しようとするようになった。
- ・お友達と遊ぶ時に「こうしたらいいんじゃない?」と自分の意見を伝えたり、「それいいね!」をとり入れたり、仲間の中で自分の立場をもって過ごしている。
- ・お手伝い(食事前後の手伝い)が進んでできるようになった。
- ・今日は塾に行きたくない...と言っていてもちやんと支度をして、休まず通えた。嫌なことから逃げずに取り組めた。
- ・あまり勉強は好きではなかったが、楽しくできたようで講習に行くのも嫌がらなくなった。
- ・質問に答えられなかったことに対して、次は答えよう、覚えていこうという意欲がみられ、次の回では言えるようになった。
- ・「行動観察」の練習は家ではできないことなので、集団の中で試験のような環境を作って練習していただけたことが良かった。回を重ねると「今日は他の子がやっている間、ちゃんとお山座りして待ってたよ!」と自分から報告してくれるようになりました。
- ・みんなと一緒に勉強することが好きになった。
- ・毎日の「がんばるリスト」を作り、できたものにシールを貼るという事を続け、「前日出来なかったことを今日は頑張る」とか「これは出来るようになったから、次の目標はこれにしたい」等自発的に目標設定できるようになった。
- ・約束を3つがんばって取り組むことで、生活のリズムがついている。

夏の講習や授業 イベントの様子



ハイクラス



ロボ団



アニーinリトルワード

